

シバナ科

シバナ

Triglochin asiatica (Kitag.) A. et D.Löve

兵庫県ランク… A

環境省ランク… NT

■ 県内分布

西播磨

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○

詳細は非公開

■ 特記事項

県内では1ヶ所に知られており、保全活動が行われている。

■ 保護上の留意点

生育地である海浜環境の保全が重要である。



写真提供：小林禮樹

■ 種の概要

多年草で、日本では河口や干潟の縁の塩湿地に生える。葉は根生し、断面は半円形で、やわらかく、長さ10-40cmになり、幅1.5-5mm。5-10月に直立する高さ15-50cmの花茎を出し、総状花序に多数の花をつけ、花柄は花時に長さ約1.5mm、花後3-5mmに伸びる。花は両性花状で、花被はない。雄蕊は6個で、上下の2輪にわかれ、3個ずつつく。